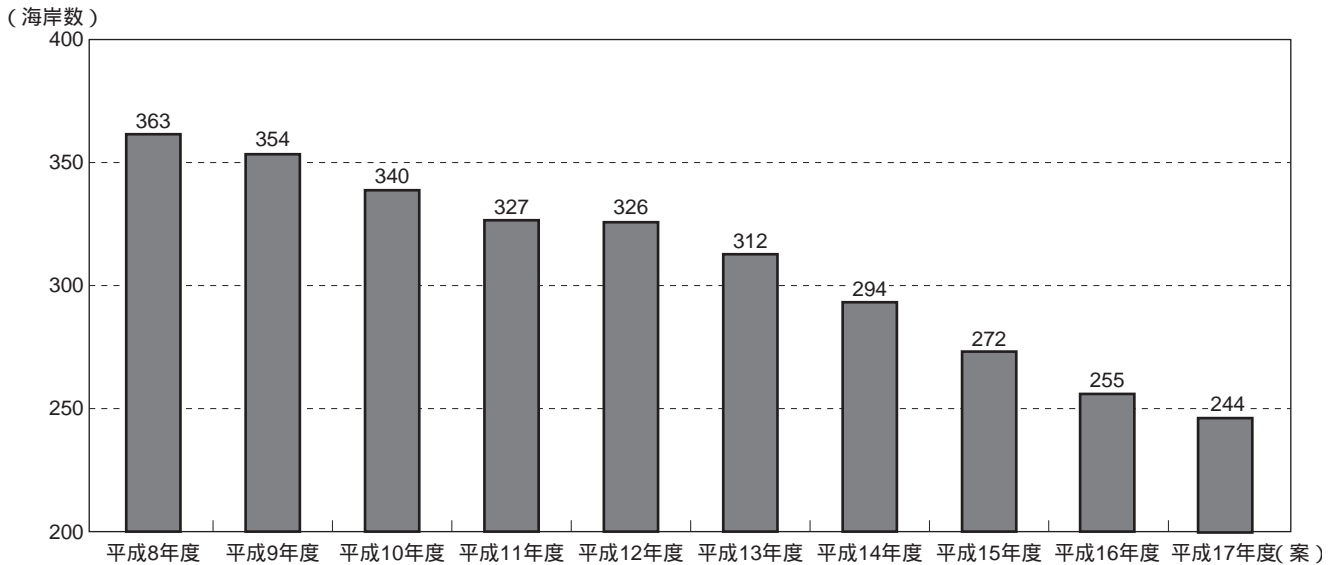


。効率的・効果的な海岸事業の推進

1 事業実施海岸数の絞込みによる重点化

新規着工海岸については国土保全上の緊急性・重要性の高いものに限定するなど事業実施海岸数の絞込みを行い、集中的・重点的な投資により海岸整備の事業効果を早期に発現させる。

海岸事業実施海岸数の推移



2 コスト縮減対策への取組み

「国土交通省公共事業コスト構造改革プログラム(平成15年3月)」に基づき、厳しい財政状況のもと、効率的な海岸事業を進めていくために事業実施に際しての時間管理概念の徹底を行うとともに、経済的な侵食対策を行う渚の創生事業等による工事コストの低減や面的防護方式によるライフサイクルコストの低減などを積極的に行うことにより海岸工事に関する総合的なコスト縮減を推進する。

3 他事業との連携の推進

余剰堆積土砂の海岸侵食箇所への投入による砂浜の復元など、海岸事業と他事業との連携を強化することにより各事業の効果の総合化・複合化を図り、効率的・効果的な事業の実施を推進する。

4 海岸保全施設の一元的整備の推進

異なる所管の隣接する一連の海岸保全施設について、海岸法第40条第2項に基づく関係大臣間の協議等を積極的に行い、主務省庁を一元化することにより、施設の一元的整備を推進する。